

オープンアクセスとは

学術論文などをインターネット上で無料で公開することで、誰でも障壁なくアクセスできるようにすることです。

東京大学オープンアクセスポリシー

本オープンアクセスポリシーでは『本学に在籍する研究者は、学術雑誌等に掲載された研究成果を、東京大学学術機関リポジトリまたは研究者が選択する方法によって、可能な限り、誰もが障壁なくアクセスできるように公開する。ただし、研究成果の著作権は本学には移転しない。』とし、研究成果のオープンアクセス化を推奨しています。

2025年度公募分から即時オープンアクセスが義務に

公的資金のうち2025年度から新たに公募を行う即時オープンアクセスの対象となる競争的研究費を受給する者は当該研究費による学術論文および根拠データの学術雑誌への掲載後、即時に機関リポジトリ等の情報基盤への掲載を義務づけられます。

詳細はこちら：

学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針

https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_240216.pdf

FAQ

https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_houshin_faq.pdf

---東京大学はオープンアクセスを支援します---

東京大学学術機関リポジトリ

<https://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

本学構成員は出版社および共著者の了解のもと学術雑誌論文等を掲載できます。

出版社は出版後指定期間経過かつ著者最終稿（査読後）であれば機関リポジトリでの公開を許可することが多いです。

オープンアクセス誌掲載料(APC)の支援・免除・割引

https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/apc_guide

APCの支援・免除・割引情報を提供しています。

本学が学術出版社と結んでいる学術雑誌の転換契約や購読契約等により、該当出版社のAPCの支援・免除・割引を受けられる場合があります。



International Open Access Week

2024年10月21日～27日

「オープンアクセス（OA）支援の向上に関するアンケート」実施中

<https://forms.office.com/r/avEJjp013p>

【実施期間】2024年10月21日(月)～2025年1月31日(金) 【対象】論文を執筆する教職員・学生

